

交通経済論

担当者 水谷 淳

開講時期 前期

単 位 2

●講義の概要

(1) 交通・運輸の基本的性質とその把握、(2) 交通・運輸サービスにおける需要・供給の把握と分析、(3) 交通・運輸産業（事業者）の分析、(4) 交通・運輸政策の分析 の4テーマについてケーススタディを中心に理論的側面を織り交ぜながら講義を進める。

●講義の到達目標

交通・運輸の基本的な性質を把握し、その性質ゆえに生ずる交通市場におけるさまざまな問題について考察を行う。その中で、市場構造や政策に関する分析手法を修得することを到達目標とする。

●講義計画

- 第1回 交通の基本的性質：交通サービスの性質と交通問題
- 第2回 交通の基本的性質：交通サービスの量的把握と交通統計
- 第3回 交通の需要・供給：都市交通の需要構造
- 第4回 交通の需要・供給：都市交通の供給構造
- 第5回 交通の需要・供給：都市間交通の需要構造
- 第6回 交通の需要・供給：都市間交通の供給構造
- 第7回 交通産業分析：鉄道(1) 都市鉄道
- 第8回 交通産業分析：鉄道(2) 地方鉄道
- 第9回 交通産業分析：道路貨物輸送(1) 宅配便
- 第10回 交通産業分析：道路貨物輸送(2) モーダルシフト
- 第11回 交通産業分析：航空(1) 航空と高速鉄道
- 第12回 交通産業分析：航空(2) LCC
- 第13回 交通政策：交通産業の規制 運賃規制
- 第14回 交通政策：交通産業の規制 参入規制
- 第15回 交通政策：交通産業の規制 環境・安全規制

●成績評価基準と方法

授業への参加度(60%) 受講生の講義への取り組み態度(講義内容の予習・講義中のディスカッションへの参加など)について評価する。

レポート(20%) 受講生が提出したレポートについて評価する。

授業内の発表(20%) 受講生が講義中に行った発表について評価する。

●テキスト又は参考文献

受講生と相談の上、講義中に適宜指示をする。

●受講上の留意点

講義ならびに受講生による報告、ディスカッションを交えて進める。

日頃から新聞やニュース等で交通・運輸に関する報道をチェックしておくこと。